

秋田北高等学校	募集 定員	普通科 (210名)								
求 め る 生 徒 像										
本校は、「自求真善美」の校訓の下、広い視野をもち、社会の変化に柔軟に対応できる力を身に付けるとともに、知性、品性、感性に優れた、心身共に健康な人間を育成することを教育目標としている。また、自ら考え、実践し、さらなる向上を目指す生徒の育成を図っている。 以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。 1 グローバルな視点で諸課題を捉え、主体的に考動でき、国内外やふるさと秋田の発展に貢献するグローバルリーダーとしてふさわしい資質を有する生徒。 2 主体的に学び続ける意欲をもち、探究心、向上心のある生徒。 3 部活動や学校生活において、様々な視点から課題を見出し、その解決に向けて他と協働して取り組み、実現できる生徒。										
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他										
特色選抜	募集人員 30名									
出願の条件 学業・人物ともに優秀で、次の1、2のいずれかに当てはまる生徒の出願を認める。 1 体育的活動（部活動や学校外団体等）において優れた技能を有し、入学後も継続して本校に設置されている部活動に参加し、活躍することが期待できる生徒。 「優れた技能」とは、次の(1)、(2)のいずれかの要件を満たす場合とする。 (1) 原則として、全県規模以上の大会に選手として試合に出場し、団体戦4位以上、又は個人戦8位以上の成績を収めた生徒。 (2) 各競技団体から強化指定選手等として認められた生徒。 2 文化的活動（部活動や学校外団体等）において、原則として東北大会（コンクール・コンテスト等）出場以上の実績を有し、入学後も継続して部活動に参加し活躍することが期待できる生徒。 配点（合計 550点） <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>100点</td> </tr> </table> 面接の形態等 集団面接及び個人面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の成績、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に関する資料に基づき、総合的に判断して選抜する。 その他（活動報告書に対する指示等） 活動報告書「2 特色選抜の出願の条件に係る主な活動歴」の「その他」の欄には、入学後に入部を希望する部活動において、自分が最も得意とするプレーや技能の内容を具体的に記入すること。（70字程度） また、活動歴・実績について、大会に出場したことを証明できる書類（大会プログラム、メンバー表、賞状、新聞記事等の写し）を添付すること。			1 学力検査	250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）	2 調査書	100点	3 面接	100点	4 活動報告書	100点
1 学力検査	250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算）									
2 調査書	100点									
3 面接	100点									
4 活動報告書	100点									
一般選抜	募集人員 180名									
配点 <table> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>A～Cの段階別評価とする。</td> </tr> </table> 面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜を併願している場合は、特色選抜の集団面接をもって一般選抜の面接に代える。 選抜方法 高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。			1 学力検査	500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）	2 調査書	195点	3 面接	A～Cの段階別評価とする。		
1 学力検査	500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点）									
2 調査書	195点									
3 面接	A～Cの段階別評価とする。									